

# Mizuho Daily Market Report

2025/11/14

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	154.75	154.56	▲0.23	+1.50
EUR	1.1610	1.1633	+0.0040	+0.0086
AUD	0.6575	0.6529	▲0.0012	+0.0049
SGD	1.3004	1.3006	▲0.0012	▲0.0030
CNY	7.0965	7.0961	▲0.0149	▲0.0232
MYR	4.1272	4.1280	▲0.0060	▲0.0550
THB	32.29	32.30	▲0.21	▲0.07
IDR	16727	16727	+24	+33
PHP	59.02	59.02	▲0.17	+0.04
INR	88.68	88.67	+0.02	+0.04
VND	26347	26345	+0	+30

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.119%	+5.0 bp	+3.6 bp
日本(10年)	1.696%	+0.6 bp	+1.1 bp
ユーロ圏(10年)	2.688%	+4.5 bp	+3.8 bp
オーストラリア(5年)	3.955%	+9.1 bp	+12.3 bp
シンガポール(5年)	1.601%	▲0.3 bp	▲0.5 bp
中国(5年)	1.549%	+0.8 bp	+0.2 bp
マレーシア(5年)	3.210%	▲0.4 bp	▲4.8 bp
タイ(5年)	1.451%	+0.0 bp	+0.0 bp
インドネシア(5年)	5.457%	▲2.5 bp	▲9.1 bp
フィリピン(5年)	5.487%	▲5.4 bp	▲17.5 bp
インド(5年)	6.172%	+1.0 bp	+1.6 bp
ベトナム(5年)	3.180%	+0.4 bp	+1.2 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	47,457.22	▲1.7%	+1.2%
N225(日本)	51,281.83	+0.4%	+0.8%
STOXX50(ユーロ圏)	5,742.79	▲0.8%	+2.3%
ASX(オーストラリア)	5,277.65	▲1.0%	+0.7%
FTSTI(シンガポール)	4,575.91	+0.2%	+2.0%
SSEC(中国)	4,029.50	+0.7%	+0.5%
SENSEX(インド)	84,478.67	+0.0%	+1.4%
JKSE(インドネシア)	8,372.00	▲0.2%	+0.4%
KLSE(マレーシア)	1,632.27	+0.0%	+0.8%
PSE(フィリピン)	5,726.99	+0.2%	▲1.9%
SETI(タイ)	1,287.44	+0.2%	▲2.0%
VNINDEX(ベトナム)	1,631.44	▲0.0%	▲0.7%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	302.35	▲0.1%	+0.5%
金	4,171.52	▲0.6%	+4.9%
原油(WTI)	58.69	+0.3%	▲1.2%
銅	10,950.04	+0.2%	+2.8%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	153.60	—	155.80
EUR/USD	1.1270	—	1.1650
AUD/USD	0.6385	—	0.6780
USD/SGD	1.2800	—	1.3130
USD/CNY	7.0910	—	7.1440
USD/MYR	4.1100	—	4.2030
USD/THB	31.50	—	33.15
USD/IDR	16400	—	16800
USD/PHP	56.10	—	59.30
USD/INR	86.70	—	89.60
USD/VND	26,200	—	26,500

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:

Mizuho Bank Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は154円台後半でオープン。底堅く推移する株式市場や米政府閉鎖の終了を背景に、ドル円は155円を試す展開。但し、155円台に乗せたタイミングでは実需の売りフローや利益確定と見られる動きから売り戻され、結局155円丁度付近で海外へ渡った。アジア通貨はまちまちの値動き。インドネシアルピアは財政政策の不透明感が嫌気され、下落する展開に。

欧州時間のドル円は、155円丁度付近でオープン。円売りが一服し154円台前半まで一時下落するも、結局154円台後半でNYに渡った。NY市場のドル円は前日に米政府閉鎖の終了が発表された一方、一部経済指標が公表されない可能性があることや、米政府閉鎖期間が米第4四半期GDPIに与える影響等が懸念され、ドル売りが優勢となり、154円台前半まで下落。午後は米金利が下げ幅を縮小する動きに伴いじりじり戻し、154円台半ばでクロス。

## 【金利】

昨日の米債利回りは上昇。一部のFRB当局者からは金利据え置きを支持する発言が出ている中で、金融市場が織り込む12月会合での利下げ可能性は50%を割り込んでいる状況。また、昨日実施された米30年入札が低調な結果となったことも相俟って、債券は売りが優勢に。結局米10年債利回りは前営業日対比+5.0bpの4.119%で引けた。

## 【予想】

本日のドル円は上値重い展開を予想。昨日は米国にてつなぎ予算案が可決され、米政府閉鎖が解除されるも、一部重要指標が公表されない可能性もあり、方向感見出しづらい状況。一方で、12月FOMC会合での利下げ織り込みが後退していることから本日もドル買い優勢の状況を見込んでいるが、節目となる155円に迫る場面では高値警戒感から相場が押し戻されることも考えられるため、ドル円の上昇余地は限定的となるか。

## 【本日の予定】

(日本) 9月 第3次産業活動指数  
(アジア) 10月 NZ ビジネス製造業PMI  
(アジア) 10月 インド 卸売物価  
(アジア) 10月 中国 不動産投資 / 住宅不動産販売  
(アジア) 10月 中国 固定資産投資 / 調査失業率  
(アジア) 10月 中国 小売売上高 / 鉱工業生産  
(アジア) 10月 中国 新築住宅価格 / 中古住宅価格  
(アジア) 10月 韓国 輸出物価指数 / 輸入物価指数  
(アジア) 3Q マレーシア GDP(確)  
(アジア) 3Q マレーシア 国際収支  
(欧州) 10月 仏 CPI(確)  
(欧州) 10月 西 CPI(確)  
(欧州) 3Q ユーロ圏 GDP  
(欧州) 3Q ユーロ圏 雇用(速)  
(欧州) 9月 ユーロ圏 貿易収支  
(欧州) 9月 伊 貿易収支 / 一般政府債務  
(米国) 10月 PPI  
(米国) 10月 小売売上高  
(米国) 9月 企業在庫  
(米国) ショミット・カンザスシティ連銀総裁講演  
(米国) ホ・スティーヴン・アトランタ連銀総裁講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。